

NO. 6	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	1	平 野 武 志	
<p>1. 町民や患者からの信頼を高める病院事業の取り組みについて</p> <p>これまで、地域医療構想を踏まえ、救急患者の受け入れや新型コロナウイルス感染症患者等受入医療機関など地域医療の役割を担ってきました。さらには、長きにわたり健全経営を続けてきた、病院スタッフや医師・看護師をはじめとする全ての関係者に敬意を表します。</p> <p>現状は、感染症に従事した努力の賜物でもある国からの交付金等も含め、病院事業会計の現金預金が、約22億2千4百万円（令和4年度末）あり、当面の経営は安泰とも思われます。しかしながら、当町を含む近隣町村は人口減少が著しく進み、患者数が減少していくことが想定されます。</p> <p>まもなく完成の「木古内町国民健康保険病院経営強化プラン」ではそのことを踏まえた経営方針や数値目標が示されています。</p> <p>これらの計画を推進していくために、多くの課題をクリアしていくことが必要不可欠です。</p> <p>同僚議員が昨年年第3回定例会で一般質問を行った、医師や看護師等のスタッフ確保に注力することはもちろんのこと、信頼される病院であり続けることが最重要課題だと考えます。</p> <p>町政執行方針では、病院事業の「職員全体の質の向上に努めます」と述べています。</p> <p>「木古内町国民健康保険病院経営強化プラン」では、基本方針で住民の理解を得る病院経営に努めるとの記載があります。</p> <p>全職員の働き方改革への対応も進める中、これらの記載についての具体的内容についてお聞かせください。</p>			<p>町 長</p> <p>病院事業管理者</p>